

おおくらだより



令和7年10月16日

(文責) 北九州市立大蔵小学校

校長 増田 知夏子

【学校教育目標】

「心身ともに健康で、知・徳・体の調和のとれた自主的で実行力のある児童」の育成

後期が始まりました

今年度から2学期制となり、「前期」「後期」に分かれ、秋休みが設けられました。家族で外出、映画鑑賞、サイクリング、と思い思いの時間を過ごせた家庭もあったようで、子どもたちがうれしそうにおしえてくれました(^_^)

始業式では、先日、ノーベル化学賞を受賞された北川 進先生の話をもとに「チームプレー」について話しました。北川先生は、研究について「苦労はかぎりなくある」としたうえで「成功の秘訣は興味をもって挑戦する姿勢。ケミストリーはチームプレーが重要」とおっしゃっていました。北川先生にとっての「研究」は子どもたちにとっての「勉強」「学習」。学校で勉強や学習をがんばるためには、学級の「チームプレー」が必要だ、という話をしたのです。学校は、みんなに平等にある学びの場です。忘れ物をしない、宿題を必ずやり遂げてもってくる、などは子どもたち一人ひとりの意識ですが、その集合体が学級の雰囲気になります。みんながしなければならぬことをするようになると、学級の雰囲気はぐっとよくなり、居心地のよい、過ごしやすい場所になります。もちろん、よい雰囲気を作り上げるためには、教師の指導や保護者の支援が必要です。また、「勉強」「学習」は国語や算数だけではなく、「学校生活」や「人との関わり方」も含まれるよ、と話しています。子どもたちが「チームプレー」で後期もがんばってくれますように、保護者のみなさまのお力添えを、どうぞよろしくお願いいたします。

八幡東区防災訓練を行います

11月29日(土)に行われます。八幡東区役所と連携して、準備を進めているところです。当日は、子どもたちは登校日です。代休は12月1日(月)です。6年生は事前に能登半島地震の学習を行い、被災地へのメッセージを作成し、訓練当日に展示することとなっております。予測がつかない災害が増えています。どうぞみなさま、ご参加ください。保護者のみなさまには、近日中にテトルで出欠をとらせていただきます。

～少しずつ秋らしく～〇〇の秋～

今年も残暑が長く続きましたが、吹く風が少しずつ冷たくなってきましたね。「〇〇の秋」とはよく言いますが、私たち教師にとっては「学びの秋」です。わかりやすい授業を展開するために、日々研究を重ねています。「楽しい授業」「わかる授業」はもちろんですが、「身につく授業」の創造を、と掲げています。